

たちばなだより

令和3年10月発行



令和3年8月 花火大会

巻頭言

新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言が発出された中で開催された東京オリンピックが閉幕しました。この間、連日テレビ中継を見つめ、アスリート達の活躍に手に汗を握ったかと思えば、感染者急拡大の速報に神経をとがらせた日々でした。

コロナ禍の中で開催されたオリンピックには、賛否両論がありますが、日本選手は歴史的にも素晴らしい成果を収め、コロナ禍で疲弊する私達に勇気を与えてくれた思いがいたします。

ところで当施設では、6月中旬に短期入所のご利用者が利用開始後3日目に発熱があり施設内の抗原検査を実施したところ陽性の反応が検出されました。直ちに保健所の指導を受け2週間の厳重な感染対策を実施し、お蔭様で大事に至らず感染拡大を完全に抑えることができました。

これも大規模改修時に各室に整備した除菌設備と相まって、何よりも職員をはじめご利用者の皆様のご協力があったとのことと感謝しております。

新型コロナウイルスの収束が見通せない中で、今後ともご利用者の安心・安全を守るため、感染防止対策に万全を期してまいりたいと考えております。

追って、この度、法人役員の改選に伴い理事長に再任されましたので、引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 茶屋の園

理事長 木所まさ子

行事報告

○節分



2月3日
(水)、節分の行事を開催し、皆様の無病息災

を祈願し厄払いを行いました。
鬼に扮装した職員めがけ、「鬼は外、福は内」と力強く撒く方、「鬼さんごめんね」と優しく撒く方など職員と、楽しんでいた様子でした。
厄払いのために、皆様心を込めて撒かれています姿を拝見し、新型コロナウイルスという鬼も吹き飛ばすような頼もしいお姿でした。
(谷戸)

○ひな祭り



3月3日(水)、ひな祭りを開催いたしました。
八段飾りのひな人形と桃の花を飾り、

○防災訓練

3月31日(水)、園内で地震想定定の防災訓練を実施しました。

地震による災害といえ、今年の3月11日で東日本大震災の発災から10年が経ちました。未曾有の大惨事により、介護施設でも甚大な被害が発生しました。
当施設の地震想定訓練でも、外部の救援が遅れたことを考慮し、迅速に救援できない状況下で発災から避難誘導終了まで、すべて職員のみで行う想定として約30分の防災訓練を実施しました。

実際の発災時に円滑な対応ができるように、このような訓練を定期的に行ってまいります。
なお、たちばなの園白糸台では、非常食、災対物品等の備蓄や太陽光



恒例となった職員の千田さんのフルート演奏に合わせ、ご利用者の皆様は「うれしいひなまつり」、「春の小川」を歌いました。

またご利用者からのリクエストがあった「明日に架ける橋」、「人生いろいろ」、「涙そうそう」など全9曲を演奏し、涙をながされ歌われる方、眼をつぶり



じっくり聴かれる方など、思いおもいに演奏を聴かれました。
皆様から「楽しかった」、「演奏が素敵だった」、「また別の曲が聴きたい」などたくさん感想をいただきました。
今後、ご利用者の皆様が、楽しめる行事の開催に努めていきます。(森永)

○お花見

当施設の園庭にある桜が満開を迎え花見を開催しました。

去年に引き続き外出での花見はできませんでしたが、多くの方が花見を楽しめることができました。晴天に恵まれ、外



地域交流スペースのカラオケ大会では、ご利用者、職員ともに元気な美声を響かせ、大いに盛り上がったほか、輪投げや任天堂スイッチを使用したゲームを行い、多くの方が楽しまれた様子でした。
「来年も楽しみにしています。」と嬉しいお言葉をいただき、「これからも頑張るぞ」と自らを鼓舞し、私たち職員も充実した行事になりました。
(石坂)



に出て満開の桜の木の下の下でケーキやゼリー、ジュースやお酒を提供し、桜の木の下で記念写真を撮りました。
ご利用者の皆様からは「桜がとてもきれい」「皆さんと一緒に気分転換ができてよかったわ」などの感想と笑顔がみられました。

発電等の自家発電による電力やこれによる24トンの水、LPガスなどを確保し、災害時もサービスを提供でき、ご利用者が安心して生活を継続できる環境づくりができております。
(相馬)

○ドライブ

4月7日(水)、ご利用者に春の陽気を感じていただきたくドライブに行きました。

晴天の中、気持ち晴れやかなドライブとなり、調布飛行場のそばにある公園を目指しました。道すがら、満開の八重桜や菜の花を楽しみながら、さらにドライブスルーで注文されたコーヒーや紅茶を、(他に人がいなかった)短時間の外気浴の中「気持ちがいい」「また行きたい」と喜んでいただきながら、召し上がっていらつしやいました。



新型コロナウイルスの脅威により、行事には

多くの制限がありますが、私たち職員が安全面に十分配慮し、少しでもご利用者が安心して楽しめる行事を開催していきたいと思えます。
(稲田)

○端午の節句

5月6日(木)、端午の節句を開催しました。

今回の催し物は職員のフルート演奏と一緒に演奏してくれている千田さんのご長女さんが共演して唄ってくれました。
一緒に唄ってくれるとご利用者も自然といつも以上に大きな声で歌われ、ご利用者からは「久しぶりに大きな声を出したわ」等楽しまれた様子でした。



会場内には、鯉のぼりや兜、菖蒲の花を飾りましたが、特に菖蒲の花には厄よけの意味があるそうで、ご利用者、職員をはじめ、新型コロナウイルスが速く収束し、自由に外出でき、穏やかに過ごせるようにと、思いを込めて飾りました。
(嶋村)

○訪問販売でお買物○



5月19日(水)、衣類やお菓子の訪問販売の企業によるお買物を行いました。ご利用者は地域交流スペースに降りると、フロアがお店に変わっていることに、驚ろかれました。少人数に分かれて、たくさんの商品に皆様、目を輝かせて、お買物されていました。

お洋服を合わせて鏡をこらんにいらっしゃるお顔は、洋服店で試着されている様子で、職員も思わず笑顔になっていました。特に女性のご利用者喜んでいただけるところから、時々はこのような訪問販売の取組みなど外出が難しいコロナ禍では、必要性が高いと思われました。

(高橋(彩))

○七夕○

7月7日(水)、七夕を開催しました。短冊(願い事)と、職員と一緒に折り紙で作った飾り物を、笹に結びました。願い事には幸せや健康、長生きを願うものや、リハビリをしてご家族に会いに行きたい、新型コロナウイルスの収束を願うなど様々でした。



昼食は、色とりどりの七夕素麺により天の川をイメージし、七夕を感じるメニューでした。皆様大喜ばれ、「美味しかった」「きれいだった」と好評でした。フルート演奏に合わせて、「たなばたさま」などを合唱しました。またご利用者の皆様にもご報告を兼ねて、職員の永年勤続表彰も併せて実施しました。

初めての司会をやらせていただきましたが「楽しかった」「司会お疲れ様でした」など優しいお言葉を頂戴し、皆さまへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。



(酒井)

○花火大会○

8月18日(水)、当施設の駐車場で花火大会を行いました。新型コロナウイルス感染拡大のため、今年も納涼祭の開催ができず、皆様に少しでも夏の季節を感じていただきたく、昨年も好評だった花火大会を行いました。

室内で提灯を飾り、お好み焼き、氷アイス、飲み物を提供し、夏祭りの気分を感じていただきながら、外が暗くなつてから花火大会開催しました。

今年は吹き出し花火の数を多くし、金色、黄色、赤色、青色、緑色など様々な花火の色を楽しんでいただけました。

来年も、より多くのご利用者を楽しんでいただけるように努力していきたいと思っております。

(森水)



永年勤続表彰

前述のとおり7月の七夕で、永年勤続者表彰式を行いました。

今年は、勤続15年(1名)、10年(3名)、勤続5年(3名)の計7名の職員に、表彰状と褒賞金を授与しました。

表彰を励みとし、より質の高いサービスを提供できるよう努めてください。受賞された皆さんおめでとう!

(施設長)

◆15年表彰(平成17年度採用)

高橋秀幸(主任介護職員)

◆10年表彰(平成22年度採用)

清水文子(看護職員)

白方圭祐(主任介護職員)

廣田崇年(副主任介護支援専門員)

◆5年表彰(平成27年度採用)

相馬一成(介護支援専門員)

河原田義春(介護職員)

荒井益子(事務員)



左から高橋、清水、荒井、相馬



ラジオ番組始めました



5月からたちばなの園白糸台の職員によるラジオ番組がスタートしました。毎月の第二、第四金曜日、朝8時15分から14分間の放送です。パーソナリティの橋あんりさんの朝番組のコーナー番組です。番組タイトルは「たちばな幸福社ばなし」です。

私たちの施設での生活の様子や、介護を幅広く伝えていき、地元の皆様から、当施設に親しみをもっていただくことを目指した番組です。

ラジオで話す経験のない職員が懸命に話す様子を微笑ましく聴いてください。

ラジオフューズ FM87.4(視聴エリア・東京外語大学から約10km)

(高橋彩)

○選択食○

毎月第2、第4金曜日の夕食時に、選択食を実施し、メインのお料理を2種類から選んでいただきます。

うなぎの握り寿司と、太巻き寿司のどちらかを選んでいただきました。いずれもご利用者に人気がありますが、7割近くの方がうなぎの握り寿司を選ばれました。

毎年、夏の土用の丑の日にはうなぎをお出ししますが、やはりうなぎはご利用者や職員からも人気です。栄養価の高いうなぎでスタミナをつけて、暑い夏を乗り切りましょう!

次回の選択食も、ご利用者の皆さまに喜んでいただけるよう工夫を凝らしますので、楽しみにしててくださいね。

(管理栄養士 朝井)





管理栄養士さんに聞きました

管理栄養士の朝井あかりさんにたちばなでのお仕事や、食事についてインタビューしました。

Q. 管理栄養士とはどんなお仕事ですか？

A. 特養の管理栄養士は、入所者の栄養管理や栄養指導が主な仕事です。施設ごとに定めた給与栄養目標量に沿った献立の作成や発注、直営の施設では調理業務を行うこともあります。

Q. 当施設では具体的にどのような仕事をされていますか？

A. ご利用者の栄養管理はもちろんですが、日々のお食事の献立作成や食材の発注を行っています。当施設では厨房内の業務に関しては労務委託のため、調理や盛り付けは委託会社の方々が行っています。

9月からは摂食嚥下のためのミールラウンドを実施していきます。非常勤管理栄養士の及川さんが主として担当していきます。

Q. 当施設の食事は献立がとても凝っていて、味付けも、とても美味しいと思



で、そうならないためにも栄養バランスを考えて作ったお食事を残さず召し上がっていただくことが大切です。考えてつくったものが皆様に喜んで召し上がっていただくことが、次もよりよい献立にしようと頑張る力になります。

Q. 良い食べ合わせ、悪い食べ合わせはありますか？

A. 良い食べ合わせ、良くないとされる食べ合わせの情報はインターネット上にあふれていますよね。どちらにも当てはまるものとしては、日本人の食卓に欠かせない「緑茶」もその一つです。ゴマやしめじ、わかめなどと合わせて摂ると、動脈硬化や高血圧の予防になり、山芋や白菜と一緒に摂ると胃腸の働きを良くします。その一方で、「緑茶」は牛乳と同時に飲むと牛乳のたんぱく質であるカゼインの吸収を阻害することがあります。また緑茶は、黒糖やプルーンと一緒に摂ると、含まれている鉄分の吸収を阻害してしまうので注意が必要です。お茶うけに黒糖

います。メニューは誰が考えているのですか？

A. 基本的には常勤管

理栄養士である私が献立を作成します。お食事を通して、普段あまり外出をすることができないご利用者に季節感を感じてもらえるよう、毎月の誕生会メニューや行事食を工夫しています。

また、毎月実施している利用者懇談会など、直接お食事に関する要望をうかがえる機会があるので、可能な限り献立に反映するよう努めています。

Q. 管理栄養士というお仕事で大変なこととは何ですか？

A. 特養の管理栄養士は一人職種であることが多いため、上司に相談や報告はしますが、専門的なことや制度に関することを分かりやすく説明するのは意外に難しいです。わからないことがあったときや欲しい情報があるときは多摩府中給食施設協議会や北南ブロック栄養士会など他施設が関係しているところに向いて参考にしています。また保健所主催の栄養管理講習会など



で知識をブラッシュアップするよう心がけています。

Q. 高齢者のお食事で気を付けていることを教えてください。

A. ご高齢になるにつれて、どうしても味を感じる機能が衰えてしまう方が多くいらっしゃると思います。だからといってただ濃い味付けにしたのでは、塩分の摂りすぎにより口渴の原因となるなど身体にあまり良くない影響を与えます。メニューによって濃い、薄いなどメリハリをつけたり、だしの旨味や酸味をうまく取り入れて塩分はある程度抑えながらも、満足していただけるような献立作りに努めています。

Q. 高齢者がたくさん摂ったほうが良い栄養素はありますか？

A. 三大栄養素である糖質、脂質、たんぱく質はしっかり摂っていただきたい栄養素ですが、特に高齢の方には、骨粗しょう症を予防するためにカルシウムも必要不可欠です。ビタミンやミネラルが不足しても身体の不調を起こしてしまう原因となりますの



います。

朝井さん、お話しいただきありがとうございます。ありがとうございました。(高橋(亮))

「コロナウイルス予防接種とPCR検査」

6月4日(金)からコロナウイルス予防接種をはじめました。副反応に備えてA班、B班の半数ずつに分かれてファイザー製のワクチンを接種しています。7月2日までに施設ご利用者、職員ともに実施終了しました。

PCR検査については、これまでも随時検査を行ってききましたが、5月から毎週実施しています。(高橋(彩))



★お知らせ ショートステイの空床状況★

8月から、リアルタイムで最新のショートステイの空床状況一覧を当法人のホームページから、簡単にダウンロードすることができるようになりました。次のページの上段のQRコード又はその下のURLから当月分と翌月分の2か月分をPDFファイルをダウンロードできます。

次の流れでもご確認いただけます。

- ①当法人のホームページの右側サイドメニューの一番上のバナー「最新のショートステイ空床状況」をクリック、②PDFファイルをクリック、③アクロバット・リーダーなどで閲覧。以上です。ご活用ください。

年月日	個室	1人部屋	2人部屋	空き
令和3年10月1日	0	1	1	
令和3年10月2日	0	1	1	
令和3年10月3日	0	2	3	
令和3年10月4日	0	0	1	
令和3年10月5日	1	0	2	
令和3年10月6日	0	0	2	
令和3年10月7日	0	0	2	
令和3年10月8日	0	0	0	
令和3年10月9日	0	0	0	
令和3年10月10日	0	0	0	
令和3年10月11日	0	2	1	
令和3年10月12日	2	1	2	
令和3年10月13日	1	1	1	
令和3年10月14日	1	0	1	
令和3年10月15日	0	0	0	
令和3年10月16日	0	0	1	
令和3年10月17日	0	0	1	
令和3年10月18日	0	0	0	
令和3年10月19日	0	0	0	
令和3年10月20日	0	0	0	
令和3年10月21日	0	0	0	
令和3年10月22日	0	0	0	
令和3年10月23日	0	0	0	
令和3年10月24日	0	0	0	
令和3年10月25日	1	1	0	
令和3年10月26日	2	1	1	
令和3年10月27日	1	0	0	
令和3年10月28日	0	3	1	
令和3年10月29日	0	3	2	

◆新規採用職員の挨拶◆

4月1日採用

○及川 恵美子（非常勤管理栄養士）



特養は初めてのため、とまどうことが多く、不躰なことがあるかもしれませんが、ご指導くださいますようお願いいたします。

6月22日採用

○及川 喜子（非常勤看護職員）



明るく元気に笑顔でご利用者と過ごしたいと思っております。よろしくお願いたします。

ショートステイ空床状況PDFのURL
<https://www.chayanosono.jp/publics/index/39/#page-content>



今後の行事予定



- 10月
 - ◆ 誕生会・祝膳（4階）10月6日（水）
 - ◆ レクリエーション大会 10月13日（水）
- 11月
 - ◆ 誕生会・祝膳（2階）11月10日（水）
 - ◆ 文化祭 11月24日（水）
- 12月
 - ◆ 誕生会・祝膳（3階）12月1日（水）
 - ◆ クリスマス会 12月22日（水）

茶屋の園サービス理念

- ①個人の尊厳を守り、自由と生きがいのあるサービスを行います。
- ②笑顔と愛情のこもった良質なサービスを行います。
- ③安全で安心の出来るサービスの提供を目指します。

編集後記

コロナウイルス予防接種を終えて、少し安堵できました。しかし今後も油断することなく感染症対応に努めてまいります。皆様もどうかご健勝にお過ごしください。笑顔でお会いできますこと楽しみにお待ちしております。

ホームページも併せてご覧ください。（高橋（彩））



QRコード
<http://www.chayanosono.jp>

社会福祉法人茶屋の園情報誌（年3回発行）
 「たちばなだより」第75号（秋号）

2021年（令和3年）10月発行
 編集・発行 たちばなの園白糸台 漆原尚幸
 〒183-0011 府中市白糸台6-2-17
 TEL 042（358）0221
 FAX 042（335）7717
 ☆たちばなの園白糸台（特別養護老人ホーム）
 ☆短期入所生活介護（ショートステイ）
 ☆居宅介護支援事業

茶屋の園では個人情報取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。